



教育委員会だより

鶴田町教育委員会
社会教育課
☎ 59-2022
FAX 59-2085

人権週間

12月4日～10日

誰もが いきいきと 暮らせる社会へ

男女という性別や生まれた場所、肌の色や言葉の違いなど・・・。これらは、すべてその人の個性を形作る要素のひとつにすぎず、人の価値や役割を決めるものではありません。

私たちの誰もがみな平等であり、尊い命を授かってこの世に生を受けたのです。

しかし、とするとこんな明白な事実が忘れられ、こころない言動が人を苦しめています。

どうしたら不当な差別がなくなるのか？

社会の一員として、みんなでもう一度考えてみましょう。

みんなが自分の問題として

日本固有で、とりわけ重要な人権問題として「同和問題」があります。同和問題とは、いわゆる部落差別の問題です。部落差別とは、同和地区に生まれたというだけで、自分には何の責任もないのに、いわれなき差別を受け、基本的人権が侵害されて

いる深刻な問題です。

身分制度こそ廃止されましたが、現在においても、

○就職で不平等に扱われる。

○差別用語や文字でさげすまれる。

○交際や結婚に反対される。

など、不当な差別を受け、苦しんでいる人がいることをご存知でしょうか。

もちろん、差別を受けてきた人々は、厳しい差別に屈することなく、差別と戦い、人間としての誇りを失わず、様々な伝統芸能や文化の創造に努め、今日の私たちの暮らしの中に深く溶け込んでいます。

「私と同和問題は関係がない。」という考え方は、「同和問題」を「他人事」としてとらえ、傍観的で、問題の解決にはなりません。

なぜなら、同和問題を未解決に放置することは断じて許されないことで、その解決は、国及び地方公共団体の責務であり、同時に、国民一人一人の課題であるという基本認識に反するからです。

国民一人一人が同和問題について正しい認識をもつと同時に、差別を「いう信念を持ち、身の回り（別に気づき、機会あるこい、自ら差別をなくする実践をしていくことが大切です。

差別は他人の事ではなく、自分自身の問題であり、「自分も差別の当事者になりうる。」ということに気づくこと、自覚を持つことが、全ての差別をなくする第一歩です。

公民館講座 開講中!!

パソコン講座・ひもかご講座は、すでに終了しましたが、現在、パッチワーク講座・絵手紙講座等を開講しています。

絵手紙講座は、川内市の池田雅春先生にご指導いただいています。

毎回、違ったテーマが設定されており、15名の講座生は一本の筆先に全神経を集中して作品作りに取り組んでいます。

作品が完成すると黒板に掲示してお互いに作品鑑賞会をしています。

今後も世界に一枚だけの作品が数多く生み出されることでしょう。

また、パッチワーク講座は、町内の安養寺精子先生にご指導いただいています。

10名の講座生は、正方形の布を数多く縫い合わせ作品作りに取り組んでいます。

一本の針と糸に思いを込め、完成を目指して取り組んでいます。

それぞれの作品は、中央公民館のロビーギャラリーに展示する予定です。



ネイチャーゲームってなに？

先日、「先人の知恵」を大会テーマに第13回・全国一斉 自然とふれあうネイチャーゲーム大会が開催されました。

鶴田会場は、鶴田小学校の校庭で開催され、「鶴田の丘で秋を探そう」の呼びかけに町内をはじめ、遠くは宮崎県小林市からも参加され、約20名の親子が集まりました。

身近な自然に目を向けるだけでなく、五感を通して自然の中にある形を見つけたりと、自然の力によって作られたものと人工のものを見分けたりしました。

参加者からは「普段見過ごしてしまいがちな小さなものを、今日はじっくり観察しました。」「足を元を見て歩くことで、ゆつたりとした時間が流れていきました。」「などの感想が聞かれました。」「

ネイチャーゲームは1979年アメリカのナチュラリスト、ジョセフ・コーネル氏により発表された自然体験プログラムで、いろいろなゲームを通して、自然の不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気づくことを目的としています。

自然に関する特別な知識がなくても、豊かな自然の持つ様々な表情を楽しむことができます。

注目されています。



平成17年1月3日は、鶴田町最後の成人式です。

今回の成人式は、昭和59年4月2日から昭和60年4月1日生まれまでの方が対象で男子34名、女子37名、計71名が新しく成人の仲間入りをされます。

今年も思い出に残る成人式になるよう、新成人を代表して14名が実行委員会を作り、11月5日午後7時から記念品や文集作成などについて話し合われました。

新成人の皆さんを祝福し、激励することを目的に左記の通り、鶴田町成人式を実施いたします。保護者の皆さまもぜひ、御参加ください。

【期日】平成17年1月3日(月) 式典 10時

【会場】中央公民館大ホール

【日程】

一 受付

二 オープニング 式典 (新成人の主張・恩師からのメッセージなど)

三 記念写真撮影

四 鶴田焼(青森県) 絵付け

五

平成16年度「地域が育む」かごしまの教育「県民週間」

鶴田町内の全小・中学校では、11月1日～5日までを、授業参観週間として、どなたでも学校においでいただき、自由に授業を観ていただけるようにしました。

この週間に、学校にきていただいた方は、282人でした。

この週間以外に行事を設けた学校もあり、幼稚園、小・中学校に來校いただいた方は、約430人にもなりました。

教育委員会でも、読書感想画展、町民祭を計画し、約1000人もの参加をいただきました。

合計1500人もの方々に協力いただき、有意義な行事になりました。

課題は、授業参観週間の中で行事のない日の参加者を増やすことです。次年度は、さらに気軽に出かけていただけるように広報を工夫したり、関係機関と連携を取ったりしていきたいと思ひます。



駅伝シーズン 到来!!

先月開催された町内一周駅伝競走大会を皮切りに、各地で駅伝やジョギング大会が開催される季節を迎えました。

第21回たかおの鶴駅伝大会

11月23日(火)高尾野町で第21回たかおの鶴駅伝大会が開催され、中学生男子19チーム、女子8チームで競われました。

本町からは、鶴田中学校から男女合わせて2チームが出場しました。

中学生男子は、3・314km×5区間で競われました。

1区でトップを走行中、アクシデントに見舞われ、順位を落とすものの、徐々に順位を上げていき、最終的には第2位でゴールしました。

女子中学生は、1・998km×5区間で競われました。

1区でトップに立ち、上位でたすきを渡して、最終的にはこちら

も第2位でゴールしました。男女ともに惜しくも優勝は逃したものの、区間賞を2区間ずつ獲得するという大健闘の結果でした。

《区間賞》 高嶺健志郎(3区) 生見 健太(5区) 西之園千秋(1区) 西之園美穂(3区)

第12回鹿児島県市町村対抗 おらおこしかップ いわた池女子駅伝大会

第12回いわた池女子駅伝大会が左記の日程で開催されます。風光明媚な蘭牟田池県立自然公園湖畔周回コース16・5km(一周3・3km×5区間)で健脚が競われます。

本町からは、1チームの出場を予定しています。

選手の方々に温かい声援をお願いします。

【期日】 12月23日(木)

【日程】 開会式 10時 スタート 11時

(1走区) 3・3km(フリー)

(2走区) 3・3km(中学生)

(3走区) 3・3km(フリー)

(4走区) 3・3km(中学生)

(5走区) 3・3km(フリー)

